

<日時>

2023年3月25日(土)

13:30~17:00

<会場>

中京大学名古屋キャンパス

シンポジウム：223教室

交流会：アリーナ211

<アクセス>

名古屋市昭和区八事本町101-2

最寄駅：地下鉄 八事駅5番出口直結

◆登壇者

來田享子 (中京大学スポーツ科学部・教授)

「オリンピックムーブメントを手がかりに考える」(仮)

有森裕子 (スペシャルオリンピックス日本・理事長)

「スペシャルオリンピックスを手がかりに考える」(仮)



国際的なスポーツイベントが残すべきレガシーとは

—多様性を尊重する社会の土台を築く文化としてのスポーツの価値を問う—

貧困、格差、人権侵害、環境問題、そして人と人との関係を切り裂く分断など、地球規模で深刻な状況が進行しています。このような状況の中で、一昨年、東京でオリンピック・パラリンピック大会が開催されました。アスリートのパフォーマンスには魅了されつつも、準備段階、大会中、そして閉幕後にも、数多くの問題が吹き出しています。オリンピック・パラリンピックをはじめとする世界的なスポーツイベントには、どのような社会的意味があるのか、今一度ここで立ち止まって問い直す必要があるように思われます。

今回のシンポジウムでは、スポーツという文化が多様性を尊重する社会の土台を築くことによりどのように貢献することができるのか、という視点から、スポーツの価値や世界的なスポーツイベントの存在意義について考えてみたいと思います。

◆スケジュール：

- 13:30-13:40 開会挨拶
- 13:40-13:55 趣旨説明
- 14:00-15:00 シンポジスト報告 (1人 30分)
- 15:00-15:15 休憩
- 15:15-16:30 質疑応答&ディスカッション
- 17:00-18:30 交流会(COVID-19感染状況により中止することもあります)

申込用QRコード・URL

QRコードまたはURL
にアクセスし、専用
フォームよりお申込
下さい。



<https://forms.gle/zVWXDTPpnya5Czfp7>

- ◆参加費：一般 1,000円、院生・学生 500円 (資料代を当日受付にてお支払い下さい)
- ◆申込：申込用のQRコードにアクセスし、専用フォームよりお申込下さい。
- ◆開催形式：対面での実施となります。

主催： NPO 法人「体育とスポーツの図書館」 (豊田市足助町城山 49-2)

共催： 中京大学スポーツミュージアム (豊田市貝津町床立101 中京大学)

スペシャルオリンピックス日本 (東京都港区西新橋2-22-1 西新橋2丁目森ビル7階)

問合せ： 「体育とスポーツの図書館」

TEL・FAX：0565-62-3500 Mail：sports@asuke.aitai.ne.jp URL：http://sportslibrary.web.fc2.com/